

第21回 仙台市国家戦略特別区域会議 仙台市提出資料

令和6年3月8日

仙台特区

Social Innovation SENDAI



仙台市 × 東北大学
スマートフロンティア協議会
Consortium for the Sendai-City × Tohoku University Smart-Frontier

次世代放射光施設「ナノテラス」2024.4 運用開始



診療カーを用いたオンライン診療 2024 実施中



自動運転を見据えたEVバス運行調査@仙台城跡
2024.2 実施



Web3.0型デジタルスタンプラリー「番ぶら3.0」 2024.2 実施



- 仙台市は、内閣府によるスタートアップ・エコシステム拠点都市(拠点推進都市)に選定、東北大学をはじめとする研究開発型スタートアップと、社会課題解決型スタートアップの成長支援・次世代の人材育成に力を入れている。
- 「創業者の人材確保の支援に係る国家公務員退職手当法の特例」を活用する、スタートアップ企業を2社を追加。
- スタートアップ企業が高度な人材を確保し、仙台・東北から世界を変えるスタートアップを生み出す！



輝翠TECH 株式会社

2021年9月設立



▶ Tamir代表



事業内容

- 農業における人手不足を解消するため、AIによる自動走行ロボットを開発する、研究開発型のアグリテックスタートアップ企業。
- Tamir(タミル)代表は、東北大学博士課程(航空宇宙工学)において、月面探査機のAI学習を研究。
- 農業の持続可能性に貢献すべく、農業用AIロボを世界へ展開中！

株式会社 キューテスト

2021年9月設立



▶ 中原代表



事業内容

- 保育家事代行、イベント託児、ヘルステック開発、授乳室販売事業等を精力的に行う、社会課題解決型スタートアップ企業。
- 産前産後の家の中をサポートするサービスを通じ、「子どもたちの育つ環境を整え、誰もが子育てや仕事を楽しめる社会」を目指す！

オンライン診療に係る環境整備等を提案〈R5.6〉

令和5年度中に、2種の規制改革を提案し実現が可能に！



仙台市・市医師会・市薬剤師会・事業者・東北大学とともに共同で実施。
看護師が搭乗し医療機器を搭載した診療カーを用いることで、患者の状態をより正確に把握するなど、より質の高いオンライン診療の実現を目指す！

提案

1. 診療カーを用いたオンライン診療を効率的に実施できるよう、実施場所の拡大などの環境整備に関する規制緩和を提案。
▶オンライン診療により住民の受診機会が確保されると都道府県が認めた場合は、医師が常駐しないオンライン診療は可能に。
2. 診療カーによるオンライン診療の際、より対面診療に近い形を目指し、心電図や超音波検査等の検査も行うため、医学管理等の診療報酬料の算定を可能とすることを提案。
▶オンライン診療における心電図検査や超音波検査といった検査を実施することが医学的に妥当と判断される場合には、診療報酬の算定は可能であることが明らかに！

ICカード定期券の券面印字省略による定期券販売方法拡大に向けた提案〈R5.10〉

提案前

仙台市ICカード
icsca(イクスカ)



提案後



自動券売機等の特殊な機械による券面印字の必要がなくなり、汎用型リーダライタでも定期券が販売可能になる等、低コストで柔軟な鉄道定期券販売に繋がる！



提案前

鉄道の乗車券には、特別の事由がある場合を除き、通用区間、通用期間、運賃額等を記載しなければならない。

提案後明確に

ICカード乗車券(定期券)について、一定の条件を満たす場合、特別の事由がある場合に該当し、通用区間等の記載を省略することができる場合がある。
国家戦略特別区域諮問会議で、解釈の取り扱いについて方向性が示される。

デジタル化にあたり、柔軟な鉄道乗車券(定期券)の販売が可能に！